

# 160PROBOX

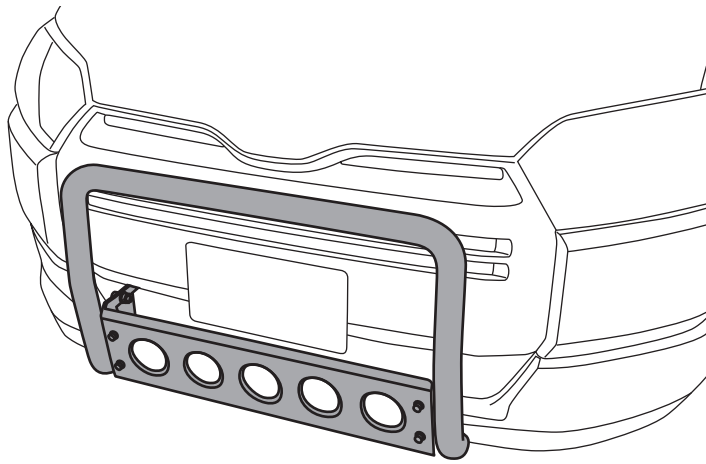
NSP16#,NCP16#,NHP16#('14/09~)



## 取付要領書

この度は、LX-MODE 製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。  
 本製品を安全に使用していただくために、お買い求めの自動車用品専門店にてお取付けをお願いします。  
 本取付け（取扱い）要領書をよくお読みの上、正しく取付けを行って下さい。  
 取付け後は本書を必ずユーザー様へお渡しください。

### ■装着完成図 フロントバンパーガード



### 構成部品

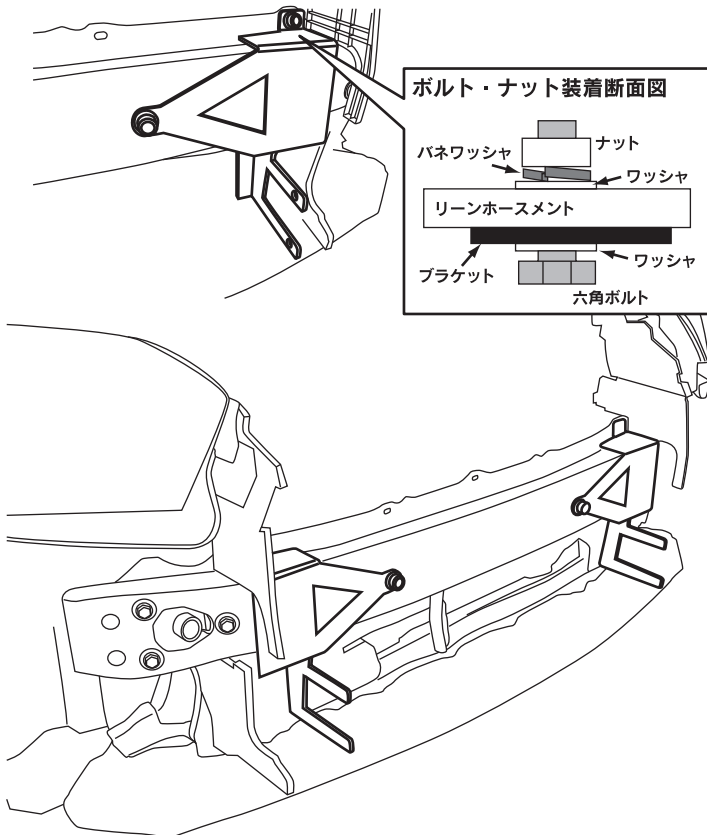
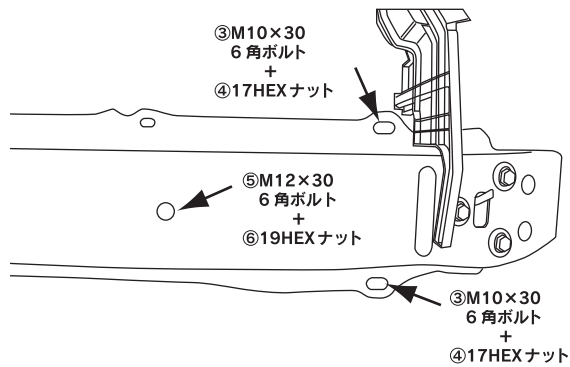
No.	名称	個数
①	本体	1
②	フレーム装着ブラケット	左右各 1
③	M10×30 六角ボルト（ブラケット装着用小）	4
④	17HEX ナット（ブラケット装着用小）	4
⑤	M12×30 六角ボルト（ブラケット装着用大）	2
⑥	19HEX ナット（ブラケット装着用大）	2
⑦	M10×30 六角穴付きボルト（本体側面用）	4
⑧	17HEX ナット（本体側面用）	4
⑨	M10×30 六角穴付きボルト（本体前面用）	4

### ⚠ 注意事項

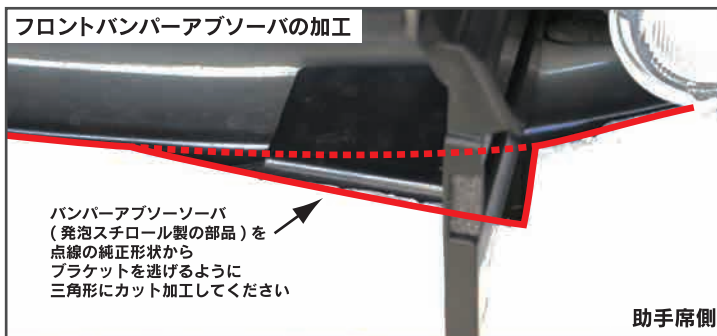
- ◆開封後は取り付け作業を始める前に梱包内容（構成部品表参照）の不足や破損が無いことをご確認ください。
- ◆本製品は車両及び製品の誤差により一部加工が必要な場合がありますので、必ず最初に仮装着を行いフィッティングを確認してください。（車両にキズ等を付けないように養生テープ等で保護してください）
- ◆無理な変形をさせると破損する恐れがありますので絶対に行わないでください。  
 また、これによって起きた破損はクレームの対象外となりますのでご了承ください。
- ◆本製品の加工・組付け不良・誤使用による不具合や事故などについては、弊社は一切責任を負いません。
- ◆取付け後の返品はご遠慮願います。

## ■車両への装着準備

1



### フロントバンパーアブソーバの加工



助手席側

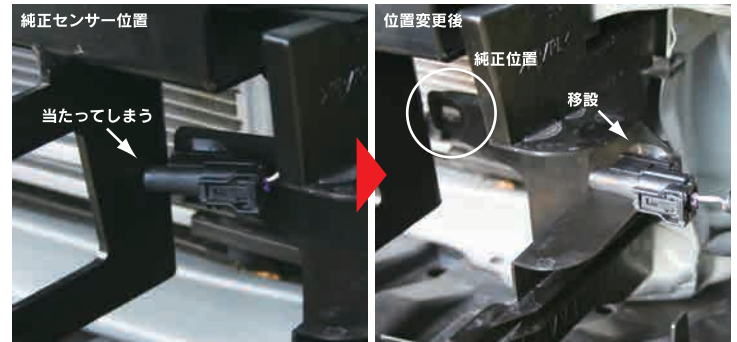


運転席側

1

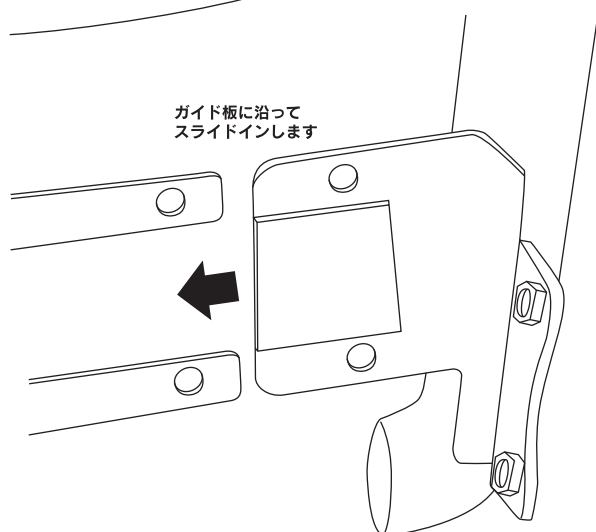
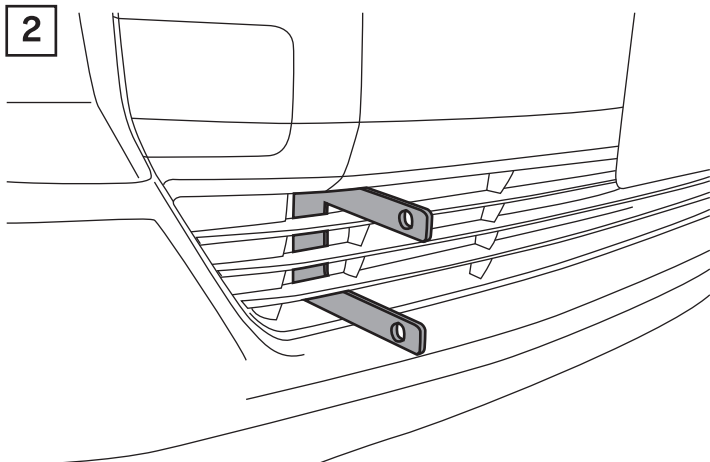
- (1) 車両からフロントバンパーを取り外します。  
(手順はサービスマニュアル等をご参照ください)
- (2) フロントバンパーアブソーバ ( 白い発泡スチロール製のパーツ ) を取り外します。
- (3) リーンホースメントのイラストの片側 3 か所の穴位置に②フレーム装着ブラケットを③+④、⑤+⑥のボルトとナットを使って固定します。  
※ 年式により助手席側に外気温センサーが装着されている車両は、下の補足を参照しセンサーの位置変更をおこなってください。
- (4) フロントバンパーアブソーバを、ブラケットを逃げるように装着できるようにカットします。  
( 画像は上側から撮影していますが、カット加工は上側・下側共におこなってください )

### 補足 センサーの位置変更

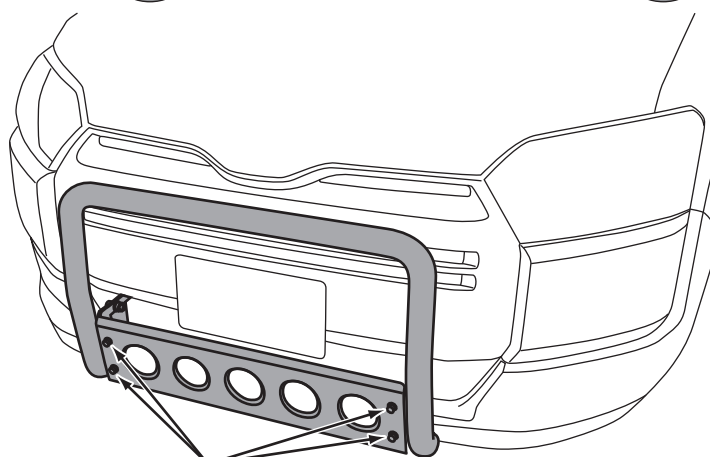
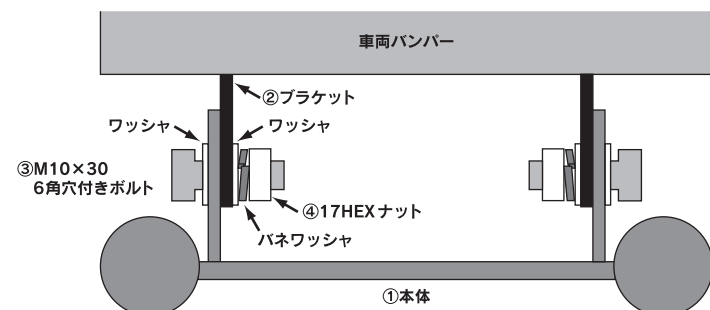


- ・ デフォルトの位置だとブラケットにセンサーが当たってしまうため、センサー部分のクリップと配線をたどった先にある 2 つ目の固定クリップを取り外します。
- ・ 2 つ目のクリップの穴にセンサーのクリップを取り付けます。(クリップ形状は同じなのでそのまま装着できます)
- ・ 余った配線はタイラップ等でブラブラしないように固定してください。

## ■車両への装着準備



装着断面図



⑨6角穴付きボルト（本体前面用）で  
4か所ボルト止めて飾り板を装着してください。

2 (1) 両側のブラケットとカットしたフロントバンパー  
アブソーバの装着完了後、フロントバンパーを車両  
に装着します。

この時、アンダーグリル部に空いているダクト部分  
を通すことでブラケットの本体固定部分が露出し  
ます。（ブラケットの干渉によりバンパーが下に  
引っ張られたり上に押し上げられたりしてない  
ことをご確認ください）

(2) ブラケットへ①本体を装着します。  
※左右ともに本体が外側、ブラケットが内側になる  
のでご注意ください。（装着断面図参照）

(3) ⑦6角穴付きボルト（本体側面用）と⑧17HEXナット  
を使用して、ヘキサレンチで4か所を固定しブ  
ラケットに①本体を固定します。

(4) ①本体のバーの下側部分に、○穴の飾り板を⑨の6  
角穴付きボルト（本体前面用）を使用して取り付  
けて作業完了です。